



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

# MMS NEWS

2022 **6** 月号  
Vol.136  
毎月1回発行(通巻136号)  
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/>



吉長成恭(よしなが はるゆき)氏  
広島経済大学特別客員教授/一般社団法人日本医療経営実践協会参与

**今こそ医療経営士の存在意義を示そう!**  
第11回全国大会の大会運営委員長を務めさせていただく吉長成恭です。今大会は、「病院経営は新たなステージへ! 医療経営士の職域確立からはじまる人材革命」をテーマとし、11月1日(火)から30日(水)までWEB配信で開催いたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う生活様式の制限は、医療サービスを提供する環境に大きな影響を与えました。社会経済にも甚大な被害をもたらしている現状が続いています。一方、地域社会は少子高齢化や人口減少をはじめとするさまざまな課題を抱えており、医療界には医療DXの推進による医療の質や生産性のさらなる向上が求められています。

患者さん中心の良質な医療サービス提供という病院の使命を果たしていくには、病院の経営基盤を支える医療経営士の活躍が不可欠です。医療経営士の皆様には、医療と経営の質を担保する重要な担い手として、外部環境や内部環境を客観的な

視点から分析し、医療経営士だからこそできる戦略と戦術で地域ニーズに答え、自らの存在意義を示していただきたいと思います。実践の成果を皆で共有現場の活性化につなげる

全国大会のメインプログラムは、医療経営士による演題発表です。時代の変化に適應したレジリエントな医療経営士による意欲的かつ感動的な発表が行われることを期待しています。演題発表は、①プレゼンテーションの完成度、②実現の可能性、導入のしやすさ(汎用性)、③リーダーシップ、実行力・完遂力、④改善の効果、インパクト(影響力)の大きさ、⑤ユニークさ、創造性、イノベーションの度合い——の5

つの視点から審査します。前回大会から事前に録画した発表映像をオンデマンドで配信する形式となりましたが、WEBのメリットを最大限に活かして、演題発表者が伝えたい実践の成果を参加者全員で共有したいと考えています。職種や地域が異なる方々からのさまざまな視点による発表は、医療現場の活性化に役立つものと確信しています。大会テーマにもありますように、これからの病院経営では医療経営士の職域を確固たるものとし、人材革命で組織のパフォーマンスを最大限に引き出すことが重要です。ご参加いただいた皆様にとつて有意義で、実り多き大会とすべく準備を進めています。皆様のご参加をお待ちしております。

## 第11回「全国医療経営士実践研究大会」WEB大会

大会運営委員長・吉長成恭氏からのメッセージ  
**職域確立による人材革命で病院の組織力を最大化しよう!**

第11回「全国医療経営士実践研究大会」WEB大会は、11月1日(火)から30日(水)までの1か月間を開催期間とし、WEBオンデマンド配信をベースに開催される。7月からはいよいよ参加エントリーおよび演題発表登録の受付を開始。大会への期待が高まるなか、大会運営委員長および演題発表審査委員長を務める吉長成恭氏(広島経済大学特別客員教授)から医療経営士に向けたメッセージをいただいた。

# 第11回 全国医療経営士実践研究大会 WEB大会

開催期間  
**2022年**  
**11月1日(火)**  
**▶30日(水)**

病院経営は新たなステージへ!  
医療経営士の職域確立からはじまる人材革命

参加エントリー/演題発表登録  
7月より受付開始!

大会運営委員長 | 吉長成恭 | 広島経済大学特別客員教授/一般社団法人日本医療経営実践協会参与

『病院経営・運営の実務に役立つ 医療経営用語集』発刊!

# チーム医療、多職種連携の推進に向けた「共通理解」への第一歩 病院経営・運営の実務で役立つ 400以上の用語を収録!

この『医療経営用語集』は、医療機関の運営や経営に携わる方、医療機関をサポートする企業に関わる方などに向け、医療経営や病院運営の実務に必要な用語を幅広く盛り込んだ用語集です。

少子超高齢・人口減少社会の進展をはじめ、社会経済の前提が大きく変わる事象が次々に発生する昨今、わが国の医療経営環境は目まぐるしく変わっています。医療機関が地域住民にとって頼られる存在であり続けるには、安定的な運営および経営が欠かせません。そのためには、医療機関の経営基盤を支え、理念を共有し、実現する人財が何よりも大切です。

このため、病院運営や医療経営の実務に際して押さえておきたい用語、頭の片隅に覚えておきたい用語について、大まかなイメージを掴むための

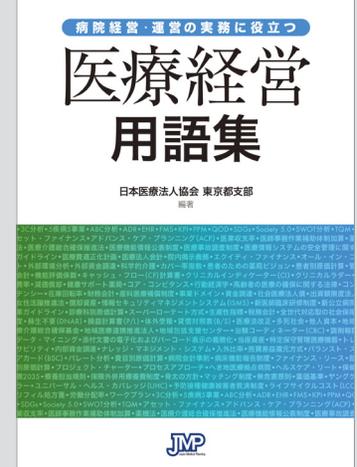
テキストとして本用語集を作成しました。本用語集は、いわゆる辞書・辞典の類ではありません。そのため法令上あるいは学術上の難解な記述を避け、できるだけ大意を掴めることを目的に編纂しています。

医療機関は部署あるいは職種別に専門化した組織ですが、近年はチーム医療や多職種連携の推進が積極的に図られています。たとえ専門外の用語であっても、ある程度の理解・把握をしておくことで、部署や職種を超えて運営や経営の方針を共通理解および共有することが可能になります。

この『医療経営用語集』を通じて病院運営や医療経営に関心を持つ人財が増え、各病院のチーム力・経営力が一層高まることを願ってやみません。

(「刊行にあたって」より抜粋改変)

会員特典として  
配付予定!  
初学者向けの研修から  
学び直しの再確認まで、  
ぜひ  
ご活用ください!



- 編著：日本医療法人協会 東京都支部
- 会員価格：1,584円(税込)
- 定価：1,980円(本体1,800円+税10%)
- 体裁：A5判・並製、136頁
- 発行：日本医療企画

T  
O  
P  
I  
C  
S

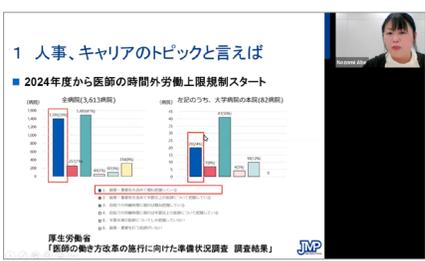
## 『月刊医療経営士』編集長が解説する オンライン読書会が毎月好評開催中!

6月16日(木)、『月刊医療経営士』オンライン読書会が開催されました。『月刊医療経営士』の編集長である阿部望氏が、雑誌の特集解説に加えて最新の医療政策の流れ等を紹介するこの読書会は毎月開催されており、今回が18回目となります。

前半は同誌6月号の特集「人生100年時代の人事制度を構築する」の解説。社会医療法人財団董仙会の定年制撤廃をはじめとする人事制度の見直しについて、阿部氏は「退職金規定や給与規定の見直しの真のねらいは『若年層への再分配』であり、世代間の不公平感をなくすというポイントが重要」と指摘しました。また新たな人事制度に向

けた医療経営士からの提案として、働きやすい職場づくりにおいては「キャリアを積みたい」と希望する職員に対しての支援も考えることが大事という指摘があり、阿部氏自身も非常に勉強になったと語りました。後半の制度解説では、閣議決定されたばかりの「骨太の方針2022」を取り上げました。持続可能な社会保障制度の構築に向け、かかりつけ医機能の制度化や医療DX推進本部の設置といったヘルスケア分野におけるトピックスを紹介しました。

最後に、この日につるぎ町立半田病院(徳島県)から出された「コンピュータウイルス感染事案有識者会議調査報告書」についての情報をシェア。参加者からは「セキュリティ対策を見直すきっかけにしたい」といった声が聞かれました。



**第19回『月刊医療経営士』オンライン読書会**

特集解説「医療経営士が取り組むべき手術室のマネジメント」/取材こぼれ話/最新医療ニュース解説 ほか

- 日時：7月14日(木) 17:30~18:30
- 参加費：【定期購読者】無料 【一般】1000円

阿部望編集長のわかりやすい解説は満足度も高い

# 7|30(土) WEB開催! 東北支部の医療経営士が演題発表に挑戦 発表者を募集中!

## 第1回医療経営士実践研究大会東北支部大会

### これからの医療経営士、事務職リーダーの使命と役割

<p>●開催方式 WEB開催 (Zoomによるリアルタイム配信)</p> <p>●参加費 2,000円(税込) ※『月刊医療経営士』最新号付き</p> <p>演題発表申し込み</p>	<p>●プログラム(予定) 14:30~17:00</p> <p><b>【支部長挨拶/14:30~14:35】</b> 濃沼信夫氏(東北支部支部長、東北医科薬科大学臨床教授・名誉教授、東北大学名誉教授)</p> <p><b>【特別講演/14:35~15:15】</b> 事務職こそが病院経営の要 これからの医療経営士、事務職リーダーの使命と役割 望月 泉氏(東北支部理事、岩手県八幡平市病院事業管理者、八幡平市立病院統括院長、公益社団法人全国自治体病院協議会副会長)</p> <p><b>【医療経営士による演題発表~演題発表に挑戦しよう~/15:20~16:20】</b> ※発表者を募集中(発表者条件、発表テーマ等は演題発表申し込みQRコードよりご確認ください)</p> <p>【お問い合わせ先】日本医療経営実践協会東北支部(担当:三浦) ☎022-281-8536 e-mail:t-miura@jmp.co.jp</p>	<p><b>【東北医療経営士自主研究会・幹事トークセッション/16:25~17:00】</b> 【パネリスト】 小野寺和清氏(医療法人医徳会法人本部事務長、みやぎ仙台ネットワーク) 菊地俊輔氏(芙蓉会病院事務部総務課兼経営企画室係長、青森勉強会) 金子 瑛氏(福島赤十字病院事務部経営企画課主事、東北赤十字病院医療経営士会) 目黒ララ氏(秋田赤十字病院事務部企画調査課経営企画係長、秋田研究会(仮称))</p> <p><b>【ファシリテーター】</b> 林 賢二氏(医療法人社団ときわ会理事長付参与)</p>
---	---	--

# 組織を揺るがすサイバー攻撃の実態を知り 今できる対策を徹底的に考えよう!

株式会社日本医療企画は、6月2日(木)、「医療情報セキュリティ対策セミナー 2022.Vol.2.0」をオンライン開催した。医療機関へのサイバー攻撃が大きな社会問題となっている中、今できる医療情報セキュリティ対策をテーマに、基調講演、協賛講演、スペシャルトークなど、7つの演目が行われた。多数の医療経営士も参加した本セミナーの様相をレポートする。

## 個人情報保護法と安全管理 GLの改定のポイント

最近、医療機関のセキュリティ対策が問われる事件事故が多発していることから、国は個人情報保護法の改正や、医療情報システムの安全管理に関するガイドラインの改定を行うなど、医療機関の情報セキュリティ対策の強化を推し進めている。こうした状況を踏まえ、セミナー最初の演目となる基調講演①では「22年4月施行の改正個人情報保護法および厚生労働省安全管理ガイドライン5.2版が医療機関に及ぼす影響」として、一般社団法人医療ISAC代表理事・深津博氏が登壇した(画像1)。

2022年4月から施行された改正個人情報保護法については、「個人情報保護制度の見直し(令和3年改正法)、および個人情報保護法が定める管理要件の見直し(令和2年改正法)の2つの軸に基づき改定・施行される」と説明。医療機関がこれに対応するためには、「問題が発生した場合に外部への説明責任を果たせるロジックを整備する」という観点で、現行の態勢を見直すことが重要だと述べた。

医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第5.2版については、5.1版からの改定のポイントとして、①アプリケーション間連携における認証、②BYODの扱い、③タイムスタンプ認定制度、④2省GLやその他の整合性、⑤サイバー攻撃への対策、⑥GLの確実な遵守の6つを挙げ、それぞれの影響度などを解説した。

## サイバー攻撃を受けた 病院の証言と教訓

続く、スペシャルトーク「あの時、医療現場で何が起きたか? 今後の対策とは?」では、徳島県つるぎ町立半田病院病院事業管理者・須藤泰史氏(画像2)と事務長・丸笹寿也氏が登壇。サイバー攻撃被害にあった病院当事者しか知らない真実を語った。

同院は、2021年10月31日午前0時30分ごろ、ランサムウェアによるサイバー攻撃を受け、約8万5000人の電子カルテが閲覧できなくなるなど甚大な被害を受けた。須藤氏が事件発生当初の様子を詳細に報告し、緊迫した状況を振り返った。

つるぎ町立半田病院では、有識者会議で作成した報告書を、近く病院HPで一般公開する予定だ。須藤氏は、「サイバーセキュリティに関して知識が不十分である病院関係者が、業者と交渉する際の指標となるものを提示している。われわれが対応できていなかったことが多く指摘され、日本の電子カルテにおける問題も提起されている。まずはこれらを世に出して、日本の医療機関の改善に貢献できれば」と述べた。

## 攻撃者の「動機」と 攻撃可能な「条件」を知る

セミナーの最後となる基調講演②は「地域住民の命を守れ! 世界のサイバー攻撃の実態とその対応」と題して、一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター早期警戒グループ

プマネージャー、脅威アナリストの佐々木勇人氏が登壇(画像3)。世界のサイバー攻撃の事例などを通して、「攻撃者の『動機』と攻撃可能な『条件』の観点における『初動対応』時間の問題について」を中心に解説した。

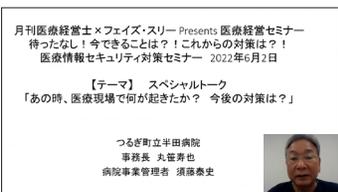
「攻撃者の動機×攻撃可能な条件×攻撃可能な対象」のすべてがそろった時に攻撃される可能性が高まることを示すとともに、Emotet感染のように即応が必要ないケースが増えていることにも触れ、自力での「初動対応」が重要だと指摘。そのための情報源として、JPCERTコーディネーションセンターのWEBサイト(<https://www.jp-cert.or.jp>)の公開資料や公式ブログを活用してほしいと訴え、講演を締めくくった。

画像1 基調講演①



改正個人情報保護法と安全管理ガイドラインについて、医療機関が知っておくべきポイントをおさえた

画像2 スペシャルトーク



サイバー攻撃の被害を受けた半田病院の生々しい報告に対し、視聴者から多くの質問が寄せられた

画像3 基調講演②



犯罪メカニズムから情報セキュリティ対策の本質を考えると、初動対応の重要性を解説した

新年度からの研修教材として最適! オンデマンド職員研修講座シリーズ

好評配信中!

日本ヘルスケア  
経営学院  
公開講座

# 新入職員研修 ミドルマネジャー研修

WEB講座

講座概要



● 講師  
石井富美氏  
(多摩大学医療・  
介護ソリューション  
研究所副所長)

【新入職員研修WEB講座(全6回)】  
● 講義時間... 各回約20分  
● 受講料... 各回 :1,100円  
3回セット :2,750円  
全6回セット :4,950円

【ミドルマネジャー研修WEB講座(I/II)】  
● 講義時間... 講座I: 約120分/講座II: 約90分  
● 受講料... 講座I: 7,150円/講座II: 5,500円/  
I・IIセット:11,000円

※講義終了後に内容の理解度が測れる「確認テスト」付き ※受講料はすべて税込



## 事務局 掲示板

### 6月12日(日)実施の資格認定試験 2級は245人、3級は915人が受験

第23回「医療経営士2級」および第36回「医療経営士3級」資格認定試験を6月12日(日)に実施し、2級は245人(両分野受験)、3級は915人が受験しました。両試験の合格者は7月12日(火)に協会ホームページで発表します。

本紙7月号では、試験結果の詳細をレポートする予定です。ぜひ、楽しみに。

### 2022年度試験ポスターが完成 掲示していただける会員の方を募集中!

2022年度「医療経営士」資格認定試験ポスターを掲示していただける会員の方を募集しています。ご希望の方は、「医療経営士試験ポスター希望」と件名をつけ、お名前、所属先、肩書き、送付先住所、電話番号、必要部数をご明記の上、下記お申し込みメールアドレスへご連絡ください。皆様のご応募をお待ちしています。

また、A4判フライヤーもご用意しています。合わせてご応募ください。



【お申し込み】E-mail: info@jmmpa.jp

## PICK UP 研究会

7/27 東海支部

第14回医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知

### 「もっと人を動かす一戦略を実行するための評価―」

愛知県内の医療経営士が主体となって運営・活動する医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知では、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院の「八事日赤経営ゼミ」と合同で第14回研究会を開催する。合同開催は今回が2回目。名古屋第二病院救急科の福田徹氏と大矢建設株式会社代表取締役社長の大矢金太郎氏によるワークショップなどが行われる。

- 日時  
7月27日(水)18:00～19:30
- 開催方式  
オンライン(Zoom)
- 参加費(税込)  
会員1,000円/一般2,000円
- お問い合わせ先  
事務局(八事日赤経営ゼミ)  
e-mail: yagotonisseki.keiezemi@gmail.com

7/30 東北支部

第1回医療経営士実践研究大会東北支部大会

### 「これからの医療経営士、事務職リーダーの使命と役割」

東北支部では、東北地域の医療経営士間で新たなネットワークを構築することを目的に、支部独自の実践研究大会を開催する。プログラムは、濃沼信夫支部長による開会挨拶、望月泉支部理事による特別講演、医療経営士による演題発表、東北の自主研究会幹事によるトークセッションを予定。演題発表で自身の成果を報告したい医療経営士を募集している。詳細は協会HPまで。

- 日時  
7月30日(土)14:30～17:00
- 開催方式  
オンライン(Zoom)
- 参加費(税込)  
2,000円 ※『月刊医療経営士』最新号付き
- お問い合わせ先  
日本医療経営実践協会東北支部  
TEL:022-281-8536(担当:三浦)

## 日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
7月15日(金)	関東	第39回神奈川研究会 「横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち」	田川尚登氏(認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト代表理事)
7月16日(土)	関西	「イチ」からわかる介護経営オンライン塾 第4回(全5回) 「介護事業の収益増加・費用削減と実行手法を学ぶ」	古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ) / 熊田圭祐氏(有限責任監査法人トーマツ)
7月21日(木)	関東	第9回ちば研究会 「医療経営士のDX推進～DXを理解しよう～」	金城悠貴氏(済生会横浜市東部病院医事企画室長兼DX推進室)
7月27日(水)	東海	第14回医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知 「もっと人を動かす一戦略を実行するための評価―」	佐藤公治氏(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院院長) / 福田徹氏(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院救急科) / 大矢金太郎氏(大矢建設株式会社代表取締役社長) ほか
7月30日(土)	東北	第1回医療経営士実践研究大会東北支部大会 「これからの医療経営士、事務職リーダーの使命と役割」	濃沼信夫氏(日本医療経営実践協会東北支部支部長、東北医科薬科大学臨床教授・名誉教授、東北大学名誉教授) / 望月 泉氏(日本医療経営実践協会東北支部理事、岩手県八幡平市病院事業管理者、八幡平市立病院統括院長) ほか

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

わかばケアCOOが人材育成術の秘訣を語る!

日本ヘルスケア  
経営学院  
公開講座

# リクルート流 介護事業所長の ステップアップ講座

好評配信中

講座概要

●講師… 鈴木勝博氏 [株式会社わかばケアセンター最高執行責任者(COO)]

中央大学法学部卒。1983年株式会社リクルート入社。「とらばーゆ」「じゃらん」「ケイコとマナブ」など情報誌ビジネスに15年間携わる。1998年株式会社ディジットを起業。ナスダック上場でベンチャー起業の草分けとなる。社会人教育、人材ビジネスを経て、2009年に東京都議会議員選挙でトップ当選。東京都の最重要課題である2025年問題に取り組む。足立区認知症サポーター協会を立ち上げ地域での認知症対策に尽力。2017年より現職。



- 受講料… 8,800円(税込)  
※全10回(オリエンテーションを含む)
- 講義時間… 各回約20分×全10回

オリエンテーション動画を無料公開中!



【お問い合わせ先】日本ヘルスケア経営学院 事務局(日本医療企画内) ☎03-3553-2862 https://hcmi-s.net/